

都市學會の東京市内特殊地區調査

都市學會に於ては昭和十二年以降日本學術振興會の補助の下に東京市内特殊地區（不良住宅地區）の調査を施行してゐるが、昭和十五年十月初旬より四谷區谷町一—二丁目地區に對し住宅狀況、交際關係、家族關係、教育、職業、嗜好、健康、出生死亡、信仰等その生活の全般的事項について九枚の調査票よりなる諸般の調査を開始した。その調査票の一部は別掲の如くである。

日本赤十字社の紀元二千六百年奉祝  
衛生日本回顧展覽會の開催

日本赤十字社に於ては内閣紀元二千六百年祝典事務局、東京府及び東京市の後援の下に昭和十五年十月六日より同十一月九日まで東京市芝區赤十字博物館に於て、紀元二千六百年奉祝衛生日本回顧展覽會を開催した。開催趣旨並に陳列資料要目を掲ぐれば以下の如くである。

開催趣旨

日本人が、この島帝國に定住してよくその健康を保持し、今日の繁榮を見るに至つたのは、その好適な地理的環境に恵まれて居たことにも因るが、同時にまた、我が祖先が、絶えず海外文化の輸入に力め、生活様式の改善を怠らなかつたことを看過してはならぬ。今や我邦は曠古の大事變に遭遇し、これが處理に邁進中、この輝かしい皇紀二千六百年を迎へ得たことは、皇國

民の慶賀措く能はざる所である。さればこの際、吾が祖先が努力の跡を回顧して感謝の誠意を表し、且つ、國運の隆昌を奉祝することは、頗る機宜を得たものといはなければならぬ。今回本社が、本展覽會を計畫するに至つたのは、これに依つて聊か奉祝の微意を表し、且つ、世人の衛生思想を啓發して、健康日本の建設に寄與せんとするの趣旨にはかならないのである。

陳列資料

一、出産育児・人口政策の回顧——古來の清淨尊重の風と産室、法均尼の育児院、乳幼児保育施設の變遷、墮胎・殺兒・捨兒の流行とその取締、徳川幕府及び各藩の人口増殖政策、多産奨励の幕令、産婆の職業化、母子保護施設の發達、各時代に於ける人口推定統計、等に關する資料。

二、食物衛生の回顧——日本島の氣候・風土・潮流と豊富な食物、上古の食物とその生食・調理・食器・韓唐との交通の食物衛生上への影響、殺生戒と肉食の減退、平安朝日本式食膳及び調理法の發達、鎌倉時代各階級の食膳、三食風の出現、室町時代の食生活、南蠻との交通の食物衛生への影響、江戸時代商人の密修と調理法、料理屋の發達、米の精白と脚氣病、徳川幕府の食糧政策、明治初年の日本化した外國料理、牛肉販賣の公許、肉食の普及とその衛生的意義、本邦各時代の備荒義倉の制度、兵食の變遷等に關する資料。

三、被服衛生の回顧——上古の實用的な服裝・結髪の様式、韓唐との交通と服裝・頭髮の變化及び蠶業・

紡織法等發達の被服衛生上への影響、平安朝以後の日本化する服裝・結髪の様式とその衛生的意義、木綿・手織物の傳來が被服衛生に及ぼした影響、近世日本服裝・頭髮の復古實用化、本邦各時代に於ける帶・冠物・履物・雨具等の變遷、斷髮・束髮及び洋服の普及とその衛生的意義、等に關する資料。

四、住宅衛生の回顧——上古の日本人住居、天地根元宮造住宅、韓唐との交通の住宅衛生上への影響、平安朝以後の日本化した殿殿造住宅・庶民住宅及び武家造住宅の特色とその衛生的意義、書院造の普及、數寄屋造及び草庵式茶庭の出現とその衛生的意義、江戸時代震災火災に因る住宅構造の進歩、瓦葺の奨励、農民住宅の構造設備とその衛生的意義、旅舎の改善、明治維新後歐風住宅の出現、和洋折衷住宅の普及、衛生上・防空上最近住宅の改善、各時代に於ける本邦人座り方の變遷と床の構造並にその衛生的意義、住宅の採暖・照明法の發達、等に關する資料。

五、休養娛樂・心身鍛鍊の回顧——上古の音樂舞踊、韓唐の音樂、遊戲の渡來、鎌倉時代の角力・騎射の鍛鍊、室町時代の音樂・遊戲と槍の練習、江戸時代の遊戲、武道の鍛鍊、武家屋敷内の武術練習設備、町道場、演劇舞踊の流行、明治維新後の海水浴・登山・スポーツ・教練・活動寫眞の普及發達、等に關する資料。

六、醫療施設の回顧——佛教の渡來と施藥院・療病舎等の出現、鎌倉時代の頼宿所・極樂寺の病舎浴室、江戸時代庶民の衛生教育と通俗圖書、養生訓、養生法、醫師の養成、躰壽館、順正書院、西洋醫藥所、

長崎養生所、明治元年の醫術研究の布告、維新後に於ける一般醫療施設の發達、等に關する資料。

七、公衆衛生の回顧

- (1) 防疫 日本民族古來の流行病患者及び屍體等不淨に接觸禁忌と齋戒沐浴の美風、古代日本人の疫病原因觀と祭祀、佛敎渡來後の防疫加持祈禱、痘瘡・麻疹の流行、西洋醫學の渡來と防疫思想の變化、痘瘡と隔離及び種痘法、コレラ・チフス・赤痢の流行、醫制及び傳染病豫防規則の制定、檢査法の實施、明治維新後一般衛生施設の發達、等に關する資料。

- (2) 給排水・汚物處理 上古の氷室、奈良朝の路傍掘井、鎌倉時代義井の創設、江戸時代の掘貫井戸、江戸の給水路、玉川上水、各時代の廁の構造及汚物搬出法の變遷、高野山往時の配給水施設、等に關する資料。
- (3) 浴場 道後溫泉・有馬溫泉等の開拓、平安朝の各地大湯屋の建設、鎌倉時代施浴の普及、江戸時

代の錢湯・溫泉浴・潮湯治とその衛生的意義、等に關する資料。

- (4) 墓葬 上古の喪屋、棄家移轉の風、土葬・水葬墳墓の制、佛敎の渡來と火葬、明治時代墓葬規則の公布、墓葬衛生の進歩、等に關する資料。

附帶事業

展覽會開會中、陳列現場の説明、専門家の講演等を併せ行ふ。

尙、本人口問題研究所に於ても「我が國人口の發展」に關する圖解資料を出品したが、その内容數字を掲ぐれば次の如くである。

我が國人口の發展

古代——約一千年前	約 三九〇萬人
崇峻天皇時代	約 四九九萬人
推古天皇時代	約 四九九萬人
中世——約六百年前	約 九七五萬人
文治年間	約 九七五萬人

天正年間 約一八〇〇萬人  
近世——約二百年前

享保年間 約二六〇〇萬人  
寶曆年間 約二六〇〇萬人  
現代

明治五年	三三〇〇萬人
明治卅八年	四五〇〇萬人
昭和十一年	一〇一四〇萬人
内地	七二三〇萬人
外地	三〇一〇萬人

獨逸統計局の世界人口集計(二)

獨逸統計局の集計になる世界各國の面積及人口は別掲の如くである(Wirtschaft und Statistik 1929 Nr. 5所載)。なほ原表に於けるアルハベット順の配列は之を最近人口數による順位に變更せり。

世界各國の面積及人口

世界總計	面積 (單位方里 <sup>2</sup> )	人口 (單位千人)
ヨーロッパ	三三,七〇〇,〇〇〇	一,一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
亞細亞	二二,四〇〇,〇〇〇	一,一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
北アメリカ	一七,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
南アメリカ	一七,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
アフリカ	一七,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
オーストラリア	一七,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇,〇〇〇

最後の人口調査結果

調査年次	總人口	内、男子	先行人口調査との間の年平均増加又は減少率(百分比)
一九三八年	一,一〇〇,〇〇〇,〇〇〇	五七〇,〇〇〇,〇〇〇	一・〇八
一九三九年	一,一〇〇,〇〇〇,〇〇〇	五七〇,〇〇〇,〇〇〇	一・〇八

最近の公簿又は推定人口

出所	年次	總人口 (單位千人)	人口密度 (一平方里に付人口)
公簿	一九三八年	一,一〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一六・一
推定	一九三九年	一,一〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一六・一